

平成29年度

島根大学大学院人文社会科学研究所修士課程

言語・社会文化専攻社会文化コース

(第2次) 入試問題

【 地理学 】

(一般入試)

注 意

- 1 問題紙 2 ページ, 解答用紙 3 枚, 下書き用紙 3 枚である。
- 2 指示があってから確認し, 解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は, 解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙, 下書き用紙は, 持ち帰ること。

I. 表1は、わが国における都道府県別のブドウの収穫量の上位5県を記したものである。表1を参考にしながら、わが国におけるブドウ生産の地域的分布について説明しなさい。説明の際には、表を使用しながら、盆地、扇状地、傾斜地、水はけ、寒暖差の語句を使用すること。

表1 都道府県別のブドウの収穫量（上位5位、2015年）

順位	都道府県	収穫量（トン）	割合（%）
1	山梨	41,400	22.9
2	長野	28,300	15.7
3	山形	18,200	10.1
4	岡山	16,300	9.0
5	福岡	8,330	4.6
全国合計		180,500	100.0

農林水産省「果樹生産出荷統計」より作成

II. 表2は、わが国における都道府県別のワイン製成量の上位5県、ならびにそこに立地する製造所数を記したものである。表1、2を参考にしながら、わが国におけるワイン生産の地域的分布について説明しなさい。説明の際には、表1、2を使用しながら、ブドウ産地、輸入原料、大手メーカー、中小メーカー、ワイナリーの語句を使用すること。

表2 都道府県別のワインの製成量と製造所数（製成量上位5位、2015年）

製成量 順位	都道府県	製成量 (kl)	製造所数 (場)	製成量割合 (%)
1	神奈川	32,161	3	31.9
2	山梨	23,761	75	23.5
3	栃木	22,970	7	22.8
4	岡山	6,500	6	6.4
5	長野	4,703	32	4.7
全国合計		100,921	266	100.0

国税庁ホームページ「果実酒製造業の概況」より作成

Ⅲ. 次の用語のうち、3つを選択し、各々説明しなさい。解答に際しては、設問番号及び用語を記すこと。

- (1) 環境決定論
- (2) 中心地理論
- (3) 文化的景観
- (4) 林業
- (5) 地域ブランド
- (6) 門前町
- (7) ツーリズム